

沼中だより

東開町6-1-2

TEL55-0340

【学校教育目標】

「高い知性」

- ・積極的に学習する生徒
- ・合理的に思考する生徒
- ・創造的に表現する生徒

「豊かな心情」

- ・責任をもってやりぬく生徒
- ・思いやりが深く感謝する生徒
- ・勤労を尊び感謝する生徒

「強い身体」

- ・苦難を克服する生徒
- ・健康に心がける生徒
- ・安全に行動する生徒

令和3年度の折り返しを迎えて

校長 能登 敬久

大雪山系の紅葉のニュースとともに沼ノ端の樹木も色づき、北風に枯れ葉が舞い始めるようになりました。「秋の日はつるべ落とし」と言われていますが、それも今や時代錯誤の例えでしょうか。秋の日没は急速に早まりますので、交通事故や事件に逢わないよう十分にお気をつけください。

緊急事態宣言発令下の9月は、市内でもクラスターや学級・学年閉鎖があり、緊張感が高まりましたが、皆様のご理解とご協力の下、学校祭を開催することができました。規模や内容を厳選し無観客でしたが、当日の学校祭の様子はオンライン配信により、学年ごとの教室視聴や保護者への公開が実現できました。

体育館での一体感やお子様の躍動する姿が十分に披露することはできませんでしたが、生徒会や3年生のステージでの発表や映像等の姿からは、沼中愛が垣間見え、生徒の無限の創造力や可能性を感じずにはいられませんでした。200件を越えて視聴していただいた皆様には改めてお礼を申し上げます。



さて、話題は変わりますが、皆さんこの問題を見てください。

<質問1> $x^2 + 5x + 6 = 0$ を因数分解してxの解を求めよ。

<解答> $(x + 2)(x + 3) = 0$ となり、() のいずれかが0になれば等式が成立するので、 $x = -2, -3$ となります。

<質問2> 「因数分解は何の役に立つのか？」と子供に聞かれたら、皆さんどのように答えますか？

この質問2には正解はなく、情報を編集して子供が納得できる答えを作り出す能力が必要であり、今求められている学力と言えます。図書室にあった池上彰氏の「なぜ読解力が必要なのか？（講談社+α新書）」の内容の一部を紹介しますので、皆さんの最適解を考えてみてください。

- ・足して5、掛けて6になる2つの数字（因数）を見つけて分解することは、ものごとの共通項を探して分類、整理する力であり、わかりやすい説明ができることとつながります。
- ・読解力は「自分以外の他者、直面した状況などの多岐にわたる『相手』のことを「正しく理解する力」であり、“他者とのコミュニケーションに役立ち、人生に欠かすことのできない力”です。
- ・知識は運用して教養となります。ものごとを理解する秘訣は、発信を意識した情報収集なのです。

予測不能な時代に直面し、様々な情報を取捨選択し、より納得できる最適解を生み出すことが私たち大人にも求められることから、読書や学びがより重要となっています。私たちが子供の頃に思っていた「なぜ学習をするのか？」の最適解も時代とともに変わり得ることから更新していきたいものです。

後期を迎え、2学期の中間テストが終わろうとしています。今回は中間テスト対策として、教科毎の学習会を設定し、生徒自らが選んだ教室に行って、教科の質問をできるようにしました。2日間の参加延べ人数は約120名でした。テストの結果に少しでも繋がっていれば嬉しいことです。

令和3年度の折り返し地点を迎え、これからの沼ノ端中学校の一層の飛躍を期待しています。

SNS等利用によるトラブル未然防止について

近年、子どものスマートフォン等の所持率の増加に伴い、SNS等を介するトラブルが増加していることは保護者の皆様も既にご存じのことと思います。本校生徒のスマートフォン所持の割合は、令和2年度で8割以上を占めており、年々増加傾向にあります。最近ではGIGAスクール構想やYouTubeでの授業配信など、教育においてもメディア利用が推進されていることから、子どもに端末を持たせることが当たり前になりつつあります。便利なツールを有効活用することは大変よいことですが、その反面、保護者や教師に分かりづらいところでいじめや嫌がらせの温床になっていることや学習時間の減少、生活リズムの乱れ等が大きな問題となっています。そこで、是非ご家庭でもメディアに触れる時間や使用に関する約束を改めてご確認いただき、トラブルの未然防止にご協力くださいますようお願いいたします。なお、下記は中学生の間で実際にあったトラブル事例です。誤った利用により、子どもが加害者にも被害者にもなり得る事例です。

【事例1】LINE上でのいじめ

自分たちのグループの悪口を言っていた生徒に対して、意地悪な態度をとったりしていたことがエスカレートして、LINEのステータスメッセージの中で本人とはわからないように悪口を言うようなことにつながった。

SNSを介する「いじめ」は発見が難しく、知らぬ間に拡大・拡散、そして最悪の事態に繋がったケースもあります。具体的な個人名を伏せ、隠語やあだ名等を利用する等、手口は巧妙化しています。「いじめ」は学校のみならず、警察等の関係機関が捜査するケースもあります。

【事例2】Twitter上に他人の個人情報を載せる

お互いに相手に対して嫌悪感を抱くようなことが積み重なり、相手が特定できるような個人情報（本名や顔写真）や悪口を載せて、自分の不満を解消しようとしたことが大きな問題に発展した。

他人の個人情報や画像を無断で使用することは触法行為であり、悪意あるものはさらに厳しい処罰の対象となり得ます。中学生ともなれば、単なるいたずらでは済まされない事態に発展するケースは珍しくありません。

【事例3】LINE上に卑猥な言葉や画像等を載せる

LINE仲間の中で卑猥な言葉のやりとりや卑猥な画像を載せ面白がっていた。また、他の生徒の顔写真をアップしていて悪口めいたことを書き込むなど悪質な行為も同じく起きていたことも判明した。

卑猥な言葉に限らず、他者が不快感をもつような言葉を載せることはマナー違反です。また、卑猥な画像等をアップすることは犯罪行為であり、心ない者により被害を受けた小中学生がたくさんいます。一度ネット上に拡散した個人情報や画像を完全に消去することは不可能だと言われています。

10月の行事予定

※9/26(日) 部活動停止期間～9/30
 1日(金) 1, 2年中間テスト
 総合経済高校体験入学
 4日(月) 3年中間テスト
 5日(火) 厚真高体験入学
 6日(水) 英検IBA
 苫南高オープンスクール
 7日(木) 立会演説会
 8日(金) 英検 苫西高説明会
 9日(土) バスケ秋季大会(～16日)
 市内英語暗唱大会 苫高商体験入学
 10日(日) バスケ秋季大会 帯農高体験入学
 11日(月) 非行防止教室
 12日(火) こころの授業(～13日)
 13日(水) 職員会議

14日(木) 3年学力テスト総合B
 15日(金) 苫工説明会
 21日(木) 認証式 評議会・常任委員会
 22日(金) 校内研究大会
 23日(土) 沼ノ端小音楽発表会
 東胆振秋季卓球競技大会(～31日)
 25日(月) 教育相談①(～29日)
 26日(火) 集金日
 27日(水) スクールカウンセラー来校(午後)
 30日(土) バスケ日胆大会(～31日)

○新型コロナウイルス感染症の状況により、**行事等に変更が生じる場合**がございます。変更につきましては、書面または一斉配信メールでお知らせします。